

超撥水特殊変性シリコーン樹脂つや消し塗料

ビーズコート

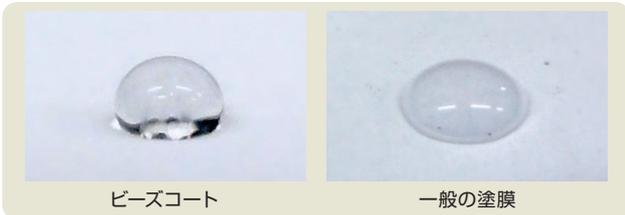


ビーズコートは特殊な撥水化技術と特殊変性シリコーン樹脂により、従来のつや消し塗料にはない超撥水性・低汚染性・高耐候性を可能にしました。

特長

超撥水性

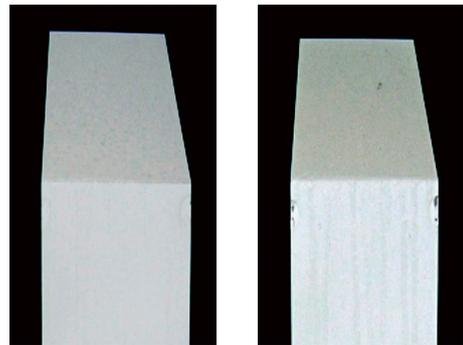
シリコーン樹脂成分による撥水効果と塗膜表面の微細な凹凸形状により、雨水等をビーズ状にはじき、優れた防水性を発揮します。



低汚染性

雨水に含まれる汚染物質が塗膜表面に付着しにくく、付着しても表面を転がる水滴により除去されるため、塗膜表面が清浄な状態を維持します。

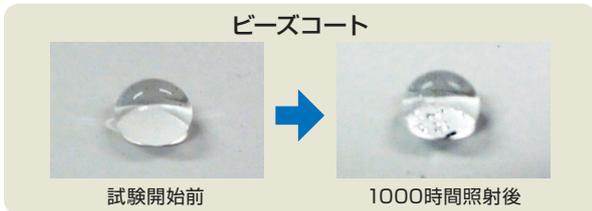
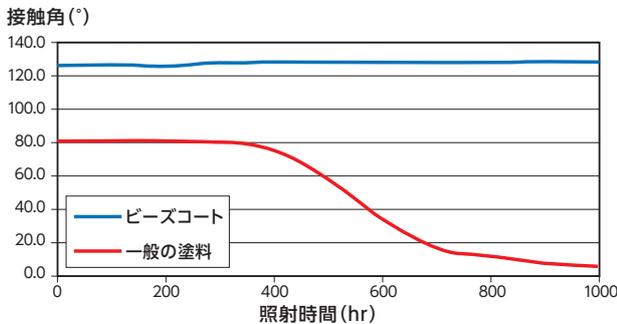
屋外暴露による耐汚染性(1年間)



高耐候性

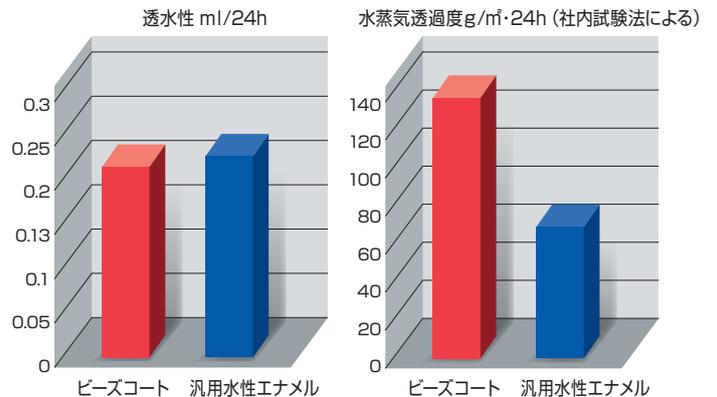
シリコーン樹脂成分の強固なシロキサン結合は、耐候性に優れており、塗膜の撥水性を長期にわたって維持します。

促進耐候性試験での撥水性評価 (スガ試験機(株)製/デュープネル 光コントロールウェザーメーター)



透水性・透湿性

塗膜中に形成されたナノサイズの細孔を通して、建物内部の水蒸気を外部に発散し、建物の結露防止に寄与します。



改修にも最適

特殊変性シリコーン樹脂により柔軟な塗膜を形成し、可とう形改修用仕上塗材の上塗りにも適応できます。

防かび・防藻性

塗膜表面が濡れにくいため、かび・藻などの発生を防ぎ、微生物汚染から建物を守ります。

環境対応

水性のため、溶剤中毒や火災の心配がなく、作業環境の向上に役立ちます。また、厚生労働省がシックハウスの可能性を指摘する物質は一切含んでいません。

■新設仕様

工程	塗料名	調合 (重量比)	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法	
1	下地調整	・素地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下) ・素地のレイタンス・エフロレッセンス・汚れは除去し、巣穴・不陸・段差などは、予めラフトンフィラーなどの仕上塗材用下地調整塗材で平滑にする。					
2	下塗り	サミプラ ^{※1} 清水	100 0~5	0.08~0.10	1	3時間 以上	はけ ウールローラー エアレス
3	上塗り	ビーズコート 清水	100 5~15	0.10~0.15	2	2時間以上 (最終養生) 24時間以上	はけ ウールローラー エアレス

注※1 下塗りには、サミプラホワイト、リメイクシーラー EPO、カチオンシーラー EPOやワイドシーラー EPOなども使用できます。

■可とう形改修用仕上塗材仕様

工程	塗材名	調合 (重量比)	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間 (23℃)	施工方法	
1	下地調整	・既存塗膜の浮き・ふくれ・ぜい弱部などはサンダー・皮スキなどを用いて除去する。 ・汚れ・じんあい及び・チョーキングなどの劣化塗膜を高圧水洗(水圧: 15MPa以上)で除去する。 ・水洗い面を乾燥させる。 ・既存塗膜の段差を同一模様になる塗材で復元する。					
2	下塗り	リメイクプラ 清水	100 1~3	0.80~1.50	1	8時間 以上	パターン ローラー塗り
3	上塗り	ビーズコート 清水	100 5~15	0.15~0.20	2	2時間以上 (最終養生) 24時間以上	はけ ウールローラー エアレス

■性能 ・試験方法は、JIS K 5663 1種に準じる。

試験項目	結果	品質規格	
容器の中での状態	合格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて 一様になるものとする。	
塗装作業性	合格	2回塗りで、塗装作業に支障が あってはならない。	
低温安定性(-5℃)	合格	変質してはならない。	
乾燥時間	標準状態	合格	2時間以内
	5℃	合格	4時間以内
塗膜の外観	合格	塗膜の外観が正常であるものとする。	
隠ぺい率 % [白及び淡彩]	97	93以上	
耐水性	合格	96時間浸したとき異常が ないものとする。	
耐アルカリ性	合格	48時間浸したとき異常が ないものとする。	
耐洗浄性	合格	500回の洗浄に耐えるものとする。	
促進耐候性	合格	白亜化の等級は1以下で、膨れ、はがれ 及び割れがなく、色の変化の程度が 見本品に比べて大きくないものとする。	
屋外暴露耐候性	合格	12ヵ月の試験で、膨れ、はがれ及び割 れがなく、色の変化と白亜化の程度が 見本品に比べて大きくないものとする。	

■塗装適用範囲

適用部位・・・一般外壁、柱、廊下壁、階段壁、天井
 適用素地・・・コンクリート、モルタル、PCパネル、ALCパネル、
 スレート、石膏ボード、木部塗料系サイディングボードなど
 適用既存塗膜・・・アクリルリシン・吹付タイル・スタッコ・単層弾性*
 ・弾性タイル*・EPの活膜
 ※下塗りには、リメイクプラを使用してください。

注) 建物の構造、塗装部位(雨がかりが少ない面、汚れが多量に集まる面など)によっては、低汚染効果が発揮されないことがありますのでご了承ください。

■危険情報と安全対策

ご使用前には製品容器に記載の注意事項をよくお読みください。また、SDS(安全データシート)もご参照ください。ご使用の際には、安全管理に注意して作業を行ってください。

■荷姿

- ビーズコート 20kg
- 色相 白・黒・赤・赤さび色・オーカー色・黄色・紺(淡彩・中彩・濃彩)

■塗装上の注意事項

- 素地は、十分に乾燥させてください。(含水率10%以下、pH10以下)
- 気温5℃以下、湿度85%以上または結露が懸念される場合は、塗装を避けてください。
- 塗料は十分にかくはんしてからご使用ください。うすめすぎは、スケ・仕上り不良などの原因になりますので注意してください。
- 塗装後に結露を生じますと、塗膜がタレたり、シミになりますので、冬期や雨天の塗装には、十分ご注意ください。
- 各工程の塗装間隔は、所定の時間を厳守してください。
- 塗料の取り扱い時、塗装時は、換気を行ってください。また、塗装後も乾燥のために、換気を十分に行ってください。
- 新設塗装では、必ずシーラー(下塗り)を塗装してください。吸い込みの著しい面などは、予めラフトンエポキシシーラーまたはサミプラを塗装してください。
- 段差、巣穴、ひび割れ及びボード類のジョイント部などはパテまたはラフトンフィラーで平滑に調整してください。(但し、外部のパテ使用は不可)
- シーリング面に塗装する場合は、予めラフトン逆プライマーを塗装してください。(ポリサルファイド系シーリングの場合、2回塗りしてください。)尚、シリコン系及びブチル系シーリングの場合、塗装を避けてください。
- ALCパネル面は、ラフトンフィラーまたはスズカブラサフで全面に、木部の場合はドライキットで素地調整してください。
- 取り付け金具、くぎ頭などは、予めさび止め塗料で拾い塗りしてください。
- 外部塗装での赤、黄色系の使用は、他の色に比べ保色性が劣りますので、留意ください。
- 吹付け塗装の場合は、飛散防止に十分注意し、養生などを行ってください。
- ベンチ・ジャングルジムなどが乗るもの、またテーブル・カウンター・棚などを置くものへの塗装は避けてください。
- 補修塗りは同一ロットの塗料を、同一の塗装方法で行ってください。
- 塗装後のはけ、ローラーなどの用具は早めに水洗いしてください。
- 本カタログに記載以外の下地や仕様で塗装される場合は塗膜欠陥を起すことがありますので、使用する前に最寄りの営業所にお問い合わせください。



営業本部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4 ☎059-397-2187 FAX 059-397-6191
 研究開発本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎059-346-1116 FAX 059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255
 大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621
 九州支店 ☎092-938-0071

取扱店